

## 090101銀行・信託業における死亡災害事例（1999-2022年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事 故 の 型	労働 者規 模
2022	3	14 ～ 16	県道をバイクで走行中、交差点内において、被災者から見て右方向から進入してきた2トントラックと衝突した。	221	17	10～ 29
2022	9	10 ～ 12	被災者は原付バイクを運転し、道路を南から北へ直進。衝突相手は乗用車を運転し道路を西から東へ直進したところ、信号のない交差点にて出会い頭に衝突したものの。	231	17	10～ 29
2021	5	0 ～ 2	被災者は、新型コロナウイルスの感染が広がる中、窓口での接客業務に従事していた。発熱したためPCR検査を受け陽性が確認された後、数日後に死亡したものの。被災者は支店長職にあり、コロナ禍での出勤調整が行われる中、他の労働者より多く出勤し窓口での対面業務に従事していた。	911	90	10～ 29
2021	7	0 ～ 2	新型コロナウイルス感染症による死亡。発熱症状があり、クリニック受診時にPCR検査を受け、陽性判明。同時期に同じ職場において被災者を除き、7名が新型コロナウイルスに感染。その後、病院へ入院したが、入院先で死亡した。	911	90	30～ 49
2019	7	10 ～ 12	ミニバイクで優先道路を走行中、信号機のない交差点において、一時停止を無視した7トントラックと衝突し、頭部を強打したものの。	221	17	10～ 29
2018	6	10 ～ 11	交差点内において雨模様の中、社用バイクにて交差点を左折した際に排水側溝のグレーチングに滑り転倒、左膝蓋骨を骨折し入院。入院休業中に肺塞栓症により死亡した。	231	17	10～ 29

2018	7	18 ～ 19	被災者は、体調不良を感じたまま出勤し営業活動を行っていたが、体調が悪化したことから病院へ行き、そこで容体が急変し救急搬送された。その後死亡したもの。（急性心筋梗塞）	921	90	10～ 29
2017	9	14 ～ 15	原付バイクで南側から北側に横断中、普通電車にはねられ、即死した。踏切には警報機や遮断機がなかった。	232	18	1～9
2017	10	8 ～ 9	被災者は届け物をするため、原動機付自転車を運転し、一旦停止の標識がある十字路交差点に進入したところ、優先道路を進んできた普通乗用自動車と出合い頭に衝突した。	231	17	300 ～
2016	7	6 ～ 7	被災者は、自宅のドアノブにロープを掛け首を吊って亡くなっているところを発見された。被災者は「中等度うつ病」と診断され、その後自殺に至ったものである。	921	90	10～ 29
2016	8	10 ～ 11	事故当日被災者は、バイクを運転し、営業活動のため国道を走行して、三差路交差点を右折したところ、山追い越し車線を直進していた車（商用バン）と衝突した。事故後、病院にて治療していたが死亡した。	231	17	10～ 29
2015	5	0 ～ 1	被災者は、神社の社の梁にベルトを掛けて首を吊り、自殺縊死したもの。発見時は、ベルトが切れ、地面に落ちていた。	921	90	1～9
2015	3	15 ～ 16	平成27年3月5日午前2時15分頃、自宅トイレで心肺停止状態で発見されたもの。病院に搬送されたものの同日午後3時10分に死亡したものの。被災者の直近1ヶ月あたりの時間外労働時間は149時間となっていた。	921	90	1000 ～ 9999
2014	3	10 ～ 11	自宅にて、縊死により自殺しているの発見された。尚、以前からうつ病を発症していた。	921	90	1～9
2014	7	13 ～	軽自動車で行中、被災者の前方を走行していたトラックが交差点で左折しようとしていたため減速したところ、被災者の後方を走行していたト	221	17	30～ 49

		14	トラックに追突された。			
2013	2	11 ～ 12	被災者はバイクで直進中、右折してきた普通乗用車と衝突し、さらに歩道の花壇に激突して死亡した。	221	17	1～9
2013	6	14 ～ 15	出張中の交通事故。交差点内で、右折しようとした被災者のミニバイクと、直進しようとした相手側トラックが衝突した。	221	17	10～ 29
2012	10	13 ～ 14	被災者は事業場7階男子トイレ窓より飛び降り、地上へ転落し死亡した。	921	90	300 ～
2011	4	16 ～ 17	平成23年4月13日午後4時40分頃、県道交差点（信号あり）において、ダンプトラックと軽自動車が生交差点内で衝突し、軽自動車の助手席に乗っていた労働者が死亡し、同運転席の同僚が重傷を負ったもの。なお、軽自動車に乗車していた2名は資格試験の受験会場から社用車で事業場に帰る途中であった。	221	17	10～ 29
2011	5	10 ～ 11	被災者は勤務場所より営業先に向かうため原動付自転車で走行中、見通しの悪い交差点で、2tトラックと出会い頭に衝突し、脳挫傷により収容先の病院で8日後に死亡したもの。なお、2tトラックの運転手にけがはなかった。現場は信号機のない十字路交差点で、ともに一時停止の標識等もなく、道幅の違いもない。また、当日の天気は雨であった。	231	17	10～ 29
2011	3	13 ～ 14	営業のため、オートバイで歩行者用押しボタン信号のある交差点を直進中に左側から走行してきたトラックと衝突した。事故後から入院治療を行っていたが、3月23日に脳挫傷により死亡した。	231	17	10～ 29
2011	3	14 ～ 15	集金活動のためバイクで走行中、トンネル内にて道路左側の縁石にバイクが接触し、備え付けの消火器ボックスに頭、胸を強打して転倒したと思われる。ヘルメットは着用していた。	231	17	10～ 29
		21	被災者は営業先から戻るため車（被災者所有）を運転中、国道において対			50～

2010	12	22	向車線にはみ出し、大型トラックと衝突したため、頭部を打ち死亡したものの。	231	17	99
2010	8	10	地下3階の貸金庫の鍵が開かない旨、被災者は上司に報告し、この上司を先導し1階から地下3階へ階段を利用し降りた。先に立ち廊下を貸金庫のある室に向かっていたが、途中、地下4階に至る階段の方に急に左折し（理由不明）、階段の最上部で倒れ、踊り場まで12段、高さ約2.4m墜落したもの。頭部を打ち、搬送先の病院で死亡した。	413	1	1001 ～ 9999
2010	6	11 ～ 12	被災者が運転する50ccバイクが右折しようとして交差点内に進入したところ、横断歩道の道路標示部分、または、マンホールなど滑りやすい部分に車輪を乗り上げて転倒し、直進してきた対向車（軽自動車）と衝突した。事故後、病院へ搬送されたが、頭部の負傷により死亡した。	231	17	10～ 29
2010	1	20 ～ 21	夜間、渉外業務のため、原動機付き自転車に乗って街灯が少ない道路を走行中、誤って道路から農業用水路に転落し、翌日、農業用水路に倒れているところを発見されたもの。	231	17	10～ 29
2009	9	16 ～ 17	被災者が郵便物の仕分け作業のため事業場内を移動中、ついたてのベースにつまずき転倒し死亡した。	416	2	10～ 29
2008	3	18 ～ 19	営業のため単車で走行中、農道十字路をウインカーを出して右折しようとしたところ、後方から400ccの単車が追い越しをかけてきたため、被災者と接触して被災者が転倒し、死亡した。	231	17	10～ 29
2008	1	15 ～ 16	被災者は、渉外業務のため、社用車を運転して客先であるレストラン店舗へ赴き、私道に社用車を駐車した後、事務所へ通じる倉庫内で転倒して死亡した。	418	2	10～ 29
2008	10	15 ～ 16	被災者がバイクで個人宅や企業を訪問していた際、鉄道踏切で電車と接触して死亡した。当該踏切は遮断棒と警報器がなかった。	231	18	10～ 29
		14	被災者は取引先に向かうため、原付バイクで道路走行中、見通しの悪い交			10～

2008	4	～ 15	差点で出会い頭に普通乗用車と衝突した。	231	17	29
2008	10	～ 16	取引先のパーティーに出席するために高速道路を走行中、被災者の運転する車両が当該道路橋梁の欄干に接触した。その際、被災者は、車両から投げ出されて橋下に墜落して死亡した。	231	17	10～ 29
2008	12	～ 16	軽自動車を運転して営業している際、国道と市道の交差点において、市道で信号待ちのため停車していた、国道を走行していたダンプカーが対向車を避けようとしてハンドル操作を誤り、軽自動車を巻き込んだ。	221	17	1～9
2008	5	～ 14	13 集金に向かう途中、反対車線にはみ出して相手車両と正面衝突した。	221	17	10～ 29
2007	8	～ 15	14 事業場所有の軽乗用車を運転し、顧客先の集金業務等を行っていたところ、国道において、対向してきたワゴン車がセンターラインを越えてきて、被災者運転車両と正面衝突した。	231	17	10～ 29
2007	3	～ 19	18 社有車で出張し、所属事業場へ運転して戻る途中、道路のガードレールに衝突した。	231	17	50～ 99
2006	9	～ 10	9 原動機付自転車で営業に向かうため、事業場駐車場から国道（片側2車線）の対向車線に右折で進入したところ、走行してきた大型自動二輪と衝突した。	231	17	10～ 29
2006	1	～ 16	15 外訪活動から戻る際、被災者は50CCの原動機付自転車にて走行中転倒した。	231	17	10～ 29
2005	3	～ 10	9 原動機付き自転車（バイク）で走行中、交差点で大型トラックに巻き込まれた。	231	17	10～ 29
		11	原動機付き自転車（バイク）に乗り営業中、市道交差点においてトラック			10～

2005	5	～ 12	と衝突した。	221	17	29
2005	11	13 ～ 14	オートバイで県道を走行中、交差点において、側方から進行してきたトラックに衝突された。	221	17	10～ 29
2005	2	23 ～ 24	退社しようと会社建物の通用口から出たところ、刃物を持った若者と出くわし、刃物を取り上げようと取っ組み合いになった。	364	90	30～ 49
2004	6	10 ～ 11	銀行の応接室において面談中の客にいきなり包丁で刺された。	999	99	1～9
2004	4	0 ～ 1	バイクで交差点に進入したところ、横から来た乗用車と出会い頭に衝突した。	231	17	30～ 49
2004	7	13 ～ 14	交差点において、被災者運転のバイクが直進中、右折してきた大型トラックと接触した。	221	17	10～ 29
2004	3	11 ～ 12	原付バイクで停車していたところ、後方より大型トラックに追突された。	221	17	10～ 29
2003	12	0 ～ 1	バイクで町道を走行中、ガードレールに接触した反動で対向車線にはみ出しバスと正面衝突した。	231	17	10～ 29
2003	10	8 ～ 9	原付バイクで集金のため走行中、信号のない見通しの悪い交差点で業務用ワゴン車と出会い頭に衝突し約10m飛ばされた。	231	17	10～ 29
		0	集金のためバイクで県道を走行中、センターラインをはみ出して対向の乗			10～

2003	4	1	用車と正面衝突した。	231	17	29
2003	1	11 ～ 12	営業業務を終え自転車で帰社途中、交差点を横断中に左折してきたトラックに激突された。	221	17	1～9
2002	12	15 ～ 16	軽自動車で集金業務のため走行中、交差点で赤信号のため停車していた車に追突した。	231	17	10～ 29
2002	8	8 ～ 9	朝出勤して建物3階にある事務所に上がる途中、2階踊り場から12段目あたりから踊り場まで転落した。	413	1	100 ～ 299
2002	10	10 ～ 11	原付自転車で営業活動中、信号機、標識のない住宅地の交差点で普通乗用車と出会い頭に衝突した。	231	17	10～ 29
2002	4	10 ～ 11	外訪活動のためバイクで走行中、交差点で右側から走行してきた大型ミキサー車に衝突された。	221	17	10～ 29
2002	5	9 ～ 10	原動機付自転車で取引先に向って片側2車線の市道を走行中、車線左端から右車線に車線変更したところへ右車線を走っていた後続の乗用車に追突された。	231	17	100 ～ 299
2001	9	8 ～ 9	渉外活動のためバイクに乗って信号のない交差点に進入したところ、右から来た軽自動車と出会い頭に衝突して約10m飛ばされた。	231	17	10～ 29
2001	10	16 ～ 17	集金先に向かうため原動付自転車で県道を走行中、側道から県道を横切ろうとした乗用車と衝突した。	231	17	10～ 29
		14	ミニバイク(カブ)で走行中、市道交差点で2tトラックと出会い頭に衝突し			10～

2001	7	～ 15	た。	221	17	29
2001	3	11 ～ 12	集金のため乗用車で国道を走行中、交差点を右折しようとしたときに、後方を走行中の4tトラックを追い越してきた軽トラックに追突された。	221	17	10～ 29
2000	12	16 ～ 17	顧客調査のため県道を歩行中、交差点でバイクにはねられ、さらに後続の乗用車にひかれた。	231	17	10～ 29
2000	6	～ 17	16 営業のためミニバイクで走行中、路上に自動車が駐車していたため、これを避けて右折しようとしたときに進行してきたダンプトラックの後輪附近に衝突した。	231	17	10～ 29
2000	3	～ 17	16 会社の車で営業に行った帰りに中央分離帯に衝突した。	231	17	100 ～ 299
2000	12	～ 15	14 顧客先を訪問するため原付バイクで走行中、左手から進行してきた乗用車に衝突されてバイクから投げ出され、交差点の近くを流れる用水に落ちて流され用水暗渠部分に入り約10m下流で発見された。	231	17	10～ 29
2000	4	～ 11	10 担当顧客のところへオートバイで走行中、信号のない交差点で右側から直進してきたワンボックスカーに側方から衝突された。	231	17	10～ 29
2000	1	6 ～ 7	6 自宅より出張先へ向かうため自家用車で走行中、道路沿いの電柱に激突した。	231	17	300 ～ 499
2000	12	～ 1	0 軽乗用車に現金を積んで2ヶ所に届けるため走行中、道路上で車を止められて拳銃の銃弾を腹部にを受けた。	911	90	10～ 29
		15	銀行の閉店間際に侵入してきた強盗に、腹部を猟銃で撃たれ、病院で死亡			10～

1999	9	～ 16	した。	911	90	29
1999	8	13 ～ 14	集金に行くため乗用車で走行中、赤点滅の信号のある交差点で左から黄点滅で直進してきたトラックに衝突した。	231	17	30～ 49
1999	8	15 ～ 16	県道を原動機付自転車で走行中、県道と町道交差点で急な降雨のためハンドル操作を誤って転倒し、そのまま対向側に滑って軽トラックと衝突した。	231	17	1～9
1999	4	14 ～ 15	営業活動のためバイクで走行中、信号の無い交差点で軽トラックと衝突した。	221	17	10～ 29
1999	2	0 ～ 1	渉外業務のため、軽乗用車で県道を走行中、対向の大型ダンプと衝突した。	231	17	10～ 29
1999	1	0 ～ 1	単車で渉外活動終了が終わって帰社途中、交差点にさしかかったときに、前方左側道路より軽自動車が一旦停止せずに進入してきたため、単車がこの車両の右後部ドアに衝突した。	231	17	10～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SIB\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202311\\_01.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202311_01.html)に戻る。